**\*[国名]**

**メンタルヘルスプラン (MHP)**

**受給者用ハンドブック**

**専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)**

**\*[メンタルヘルスプラン 住所**

**市名、カリフォルニア州、ジップコード(郵便番号)]**

目次

[他の言語とその他の媒体 4](#_Toc129183158)

[一般的な情報 5](#_Toc129183159)

[Medi-Cal（カリフォルニア州政府医療保険）プログラムに関する情報 9](#_Toc129183160)

[あなたやあなたの知り合いにサポートが必要かどうか見極める方法 14](#_Toc129183161)

[専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)のご利用方法 17](#_Toc129183162)

[メンタルヘルスの専門家選び 29](#_Toc129183163)

[サービスの範囲 32](#_Toc129183164)

[メンタルヘルスプランからの給付拒否の通知 42](#_Toc129183165)

[問題解決の手続き：苦情または不服申立ての手続き 47](#_Toc129183166)

[苦情手続き 50](#_Toc129183167)

[不服申立て手続き（標準対応・迅速対応） 54](#_Toc129183168)

[州公聴会の手続き 61](#_Toc129183169)

[事前指示書 (ADVANCE DIRECTIVE) 65](#_Toc129183170)

[受給者の権利と責任 67](#_Toc129183171)

# 他の言語とその他の媒体

**他の言語**

この受給者ハンドブック(ハンドブック)やその他の資料は、他の言語でも無料で入手できます。\*[メンタルヘルスプラン]にお電話ください。通話料金は無料です。

**他の媒体**

この情報は、点字、18ポイントの大活字、音声など他の補助媒体でも、無料で入手できます。\*[メンタルヘルスプラン名] にお電話ください。通話料金は無料です。

**通訳サービス**

家族や友人に通訳をしてもらう必要はありません。無料の通訳、言語、文化的サービスを、24時間年中無休でご利用になれます。このハンドブックを別の言語で入手したり、通訳、言語的支援、文化的な支援を得たりするには、\*[メンタルヘルスプラン名]までお電話ください。通話料金は無料です。

# 一般的な情報

**このハンドブックを読むことがなぜ重要なのでしょう**

\*[メンタルヘルスプランはメンタルヘルスプラン で対象となるサービス領域に関する情報を含む、新規受給者向けの歓迎メッセージを挿入。**注：**必要に応じてページネーションとヘッダーを調整してください。]

このハンドブックには、お住まいの郡のメンタルヘルスプランで、どのようにMedi-Calの専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)を受けられるかが書かれています。また本書には、給付についての説明や受診方法、よくある質問と回答も記載されています。

本書で以下の事を知ることができます：

* 専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)のご利用方法
* どのような給付が受けられるのか
* 質問や問題がある場合の対処方法
* Medi-Cal受給者としての権利と責任

本ハンドブックを今すぐ読まない場合は、後で読めるよう保管してください。このハンドブック~~、~~ およびその他の印刷資料は、\*[メンタルヘルスプラン URL]から電子形式で、またはメンタルヘルスプランから印刷形式で、無料で入手することができます。印刷版をご希望の場合は、あなたの[メンタルヘルスプラン\*[メンタルヘルスプランは、フッターと異なる電話番号の場合は、ここにフリーダイヤルの電話番号を挿入]に電話してください。

本ハンドブックは、Medi-Calに加入した際に受け取った情報と合わせてご利用ください。

**あなたの希望言語でのハンドブック、または別の媒体によるハンドブックをご希望ですか**

英語以外の言語を話される場合は、無料通訳サービスをご利用になれます。\*[メンタルヘルスプラン 名] \*[メンタルヘルスプランは、フッターと異なる電話番号の場合は、ここにフリーダイヤルの電話番号を挿入] にお電話ください。あなたのメンタルヘルスプランは、24時間年中無休でご利用いただけます。

本ハンドブック入手ご希望の場合、さらに他の印刷資料を大活字、点字、音声などの代替形式にてご希望の場合は、メンタルヘルスプラン、 \*[メンタルヘルスプランはフリーダイヤルの電話番号を挿入]にご連絡ください。メンタルヘルスプランがお手伝いいたします。

英語以外の言語による本ハンドブックまたは他の印刷資料をご希望の場合は、メンタルヘルスプランまでお電話ください。あなたのメンタルヘルスプランが電話でご希望の言語でお手伝いいたします。

この情報は、以下の言語でご利用になれます。

* \*[メンタルヘルスプランは広く使われている言語をここにリスト]

**私のメンタルヘルスプランは、どのような役割を担っていますか**

あなたのメンタルヘルスプランは以下の役割を担っています：

* あなたが郡または医療提供者ネットワーク内の専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)の受診基準を満たしているかどうか見極める。
* あなたに専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)が必要かどうかを判断するための評価を行う。
* 24時間年中無休で対応するフリーダイヤルの電話番号を提供し、メンタルヘルスプランでの受診方法を案内する。\*[メンタルヘルスプランはここにフリーダイヤルの電話番号を入力] 。
* 必要に応じてメンタルヘルスプランでカバーされるメンタルヘルス治療を確実に受けられるよう、お住まいの地域のメンタルヘルスの専門家を十分用意しておく。
* メンタルヘルスプランでご利用になれるサービスについて情報提供したり、指導したりする。
* 無料であなたの希望言語で、または(必要であれば)通訳者をとおしてサービスを提供し、通訳サービスをご利用になれることを伝える。
* 他の言語または点字や、大活字などの代替形式でご利用になれる印刷資料を提供する。\*[郡は、他にもよく使われている言語版の資料の情報、代替形式、補助器具、サービスなど利用可能なものをここに挿入] 。
* このハンドブックに記載されている情報に重大な変更がある場合は、改訂の発効予定日の少なくとも30日前にはお知らせする。重大な変更とは、利用可能なサービスの量や種類が増減した場合、ネットワーク内の医療提供者の数が増減した場合、その他メンタルヘルスプランから受けられる給付内容に影響する変更がある場合を指す。
* 必要に応じて治療を他のプランや提供体制と連携し、治療の移行を円滑に進め、受給者への紹介の手引きをし、紹介された専門家同士で密接な連携が取れるようにし、次の医療提供者が受給者の治療を新たに受け入れられるようにする。

**メンタルヘルスプランに固有の追加情報**

メンタルヘルスプラン に固有の情報[があれば]ここに挿入

#

# Medi-Cal（カリフォルニア州政府医療保険）プログラムに関する情報

**Medi-Cal 受給対象者**

Medi-Calで受けられる医療保険の種類は、様々な要素に基づいて決まります。その要素には以下のようなものが挙げられます:

* 収入金額
* 年齢
* 養育中のお子さんの年齢
* 現在妊娠中か、あるいは視覚障害や障害があるか
* Medicareに加入しているか

Medi-Calの受給資格を得るには、カリフォルニア州に居住している必要があります。Medi-Calの受給資格があると思われる場合は、以下の申請方法をご覧ください。

**Medi-Calの申請方法**

年中いつでもMedi-Calに申請することができます。以下のいずれかの方法で申請することができます。ウエブサイト<http://www.dhcs.ca.gov/services/medi-cal/Pages/CountyOffices.aspx>にオプションごとの住所と連絡先が記載されています。

* 郵送による方法：英語およびその他の言語による単一簡素化した申請書は、<http://www.dhcs.ca.gov/services/medi-cal/eligibility/Pages/SingleStreamApps.aspx>　でMedi-Calに申請することもできます。記入済みの申請書を最寄りの郡役所に送付してください：

\*[郡はここに地域の社会福祉事務所の郵送先住所を挿入。]

* 電話による方法：電話で申請するには、次の最寄りの郡役所に電話してください：

\*[郡はここに地域の社会福祉事務所の電話番号を挿入。]

* 直接申請：窓口にて直接申請される場合は、以下の住所から最寄りの郡役所をお探しください。この申請方法の場合は、申請書記入のサポートを受けられます。別の郡にお住まいの場合は、上記のウエブサイトのリンク先を参照してください。

\*[郡はここに地域の社会福祉事務所の住所を挿入。]

* オンラインでの申請方法：[www.benefitscal.com](http://www.benefitscal.com/) または [www.coveredca.com](http://www.coveredca.com/)からオンラインにて申請してください。Medi-Calは郡ごとに提供されているため、申請書は、あなたの地域の郡社会福祉事務所に直接、安全に転送されます。

\*[郡はここに地域の社会福祉事務所の住所を挿入。]

申請に関するサポートが必要な場合や、ご質問がある場合は、訓練を受けた認定保険加入カウンセラー(CEC)に無料でお問い合わせください。**1-800-300-1506** に電話する、または<https://apply.coveredca.com/hix/broker/search>にてlocal CEC (地域の認定保険加入カウンセラー、の意) を検索してください。

Medi-Calプログラムについて他にもご質問がある場合は、 <http://www.dhcs.ca.gov/individuals/Pages/Steps-to-Medi-Cal.aspx>でさらに詳しい情報をご覧になれます。

**緊急サービスとは何ですか**

緊急サービスとは、精神科の緊急症状など、予期しない症状に見舞われた受給者のためのサービスのことです。

緊急の場合は、その症状(場合によっては激痛)が非常に深刻であるため、平均な人の場合に以下のような事態がある程度予測されます：

* 個人の健康または胎児の健康)が深刻な状況に陥っている可能性がある
* 身体機能に深刻な問題がある
* 身体の臓器または一部に深刻な問題がある

精神科の緊急症状とは、平均的な人が、誰かが以下の状態にあると考える場合に該当します：

* 精神疾患があるまたはその疑いがあるため、自分自身または他の人に危険が及んでいる。
* 精神疾患のように思われるため、食べ物を与えたり食べたり、衣服や住居を使用したりすることが即座にできない。

緊急サービスは、Medi-Cal の受給者に対して 24 時間年中無休で保障され、事前の承認は必要ありません。Medi-Cal プログラムでは、緊急症状が 身体的または精神的症状 (情緒的または精神的) によるものであるかどうかにかかわらず、その症状をカバーします。あなたがMedi-Calに加入しているのであれば、緊急事態ではないことが判明した場合でも、救急救命室を利用したことへの請求を求められることはありません。緊急を要すると思われる場合は911番に通報するか、病院やその他の施設に行って助けを求めてください。

**送迎サービスはありますか**

自力で交通手段を確保できず、医療的な必要性がある特定のMedi-Cal対象サービスを受けるMedi-Cal 受給者には、非緊急医療送迎サービスおよび非医療送迎サービスが提供される場合があります。送迎支援が必要な場合は、マネージドケアプラン(managed care plan)に連絡して情報と支援をお求めください。

Medi-Calに入ってはいるものの、マネージドケアプランに加入しておらず、非医療送迎が必要な場合は、お住まいの郡のメンタルヘルスプランに連絡してください。送迎会社に連絡すると、あなたのご予約の日時を求められます。非緊急医療送迎が必要な場合は、医療提供者から非緊急医療送迎の処方と送迎会社の紹介を受け、予約した場所への送り迎えの時間を調整することができます。

**自殺を考えたときは、どこに連絡すればいいのでしょう**

あなたやあなたの知り合いが危機的状況にある場合は、全米自殺予防ライフライン (National Suicide Prevention Lifeline) **988** または **1-800-273-TALK (8255)**に電話してください。

地域にお住まいで危機的状況下で支援を必要とされている場合、地域のメンタルヘルスプログラムにアクセスするには、\*[メンタルヘルスプランは24時間対応の危機介入(Crisis Intervention)の電話番号をここに挿入]に電話してください。

**メンタルヘルスプランに固有の追加情報**

メンタルヘルスプラン に固有の情報[があれば]ここに挿入

# あなたやあなたの知り合いにサポートが必要かどうか見極める方法

**私にサポートが必要なのかは、どうすればわかりますか**

多くの人が人生で困難な時期やメンタルヘルスの問題を経験する場合があります。しかし忘れてはならない最も大切なことは、助けはある、ということです。あなたやあなたのご家族にMedi-Calの受給資格があり、メンタルヘルスサービスを必要としている場合は、メンタルヘルスプラン アクセスライン\*[メンタルヘルスプランはここに電話番号を挿入]に電話してください。マネージドケアプランがカバーしないメンタルヘルスサービスがあなたやご家族に必要であるとマネージドケアプランが判断した場合は、メンタルヘルスプランに連絡できるよう手伝ってくれます。メンタルヘルスプランは、あなたが必要なサービスを受けられるように、メンタルヘルスの専門家を見つけるお手伝いをします。

あなたやご家族に、次の兆候が1つ以上ある場合は、メンタルヘルスプランに電話してください：

* 落ち込んでいる(絶望感や無力感を抱いている、または精神的に強く沈んでいるあるいは、もう生きていたくないと感じている
* いつもは好んでしている活動に対する興味の喪失
* 短期間での大幅な体重減少または増加
* 睡眠が長すぎたり、短すぎたりする
* 体の動きの低下または過剰な動き
* ほぼ毎日疲れを感じている
* 無価値感や過度の罪悪感
* 思考、集中、および/または意思決定が難しい
* 睡眠欲求の減少(ほんの数時間の睡眠で「体が休まった」感じがする)
* 思考が急速に切り替わり、制御できない
* 非常に早口になる、または話すのを止められない
* 他者が自分を傷つけたり捉えたりしようとしていると思う
* 他の人に聞こえない声や音が聞こえる
* 他の人には見えないものが見える
* 落ち込んでいる(あるいは絶望感や無力感を抱いている、または強く精神的に沈んでいる) ため仕事や学校に行くことができない
* 長期にわたって個人の衛生状態(清潔であること) を気にしていない
* 人々を理解し、関係を築くのが困難である
* 人との関わりを避けがちになったり、引きこもったりするようになった
* ひんぱんに、理由もなく泣く
* 理由もなく、怒って「爆発」することがよくある
* 感情の起伏が激しい
* たいてい不安や心配を抱えている
* 個人が持つ文化基準の範ちゅうを超えて他の人にとって変なまたは奇妙な行動を取る

**小さな子からティーンエージャーの年頃までの子どもにサポートが必要かどうかは、どうすればわかりますか**

ティーンエージャーの年頃までのお子さんにメンタルヘルスの問題の兆候があると感じた場合は、メンタルヘルスプランプランアクセスライン[XXX-XXX-XXXX] またはマネージドケアプラン に連絡して、スクリーニングと評価を受けさせてください。小さなお子さんからティーンエージャーの年頃までのお子さんでMedi-Calの受給資格があり、メンタルヘルスプランの評価の結果、メンタルヘルスプランでカバーされる専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)が必要であると判断された場合、お子さんがサービスを受けられるようメンタルヘルスプランが手配します。小さなお子さんからティーンエージャーの年頃までのお子さんにマネージドケアプランでカバーされないメンタルヘルスのサービスが必要であると判断した場合は、あなたがメンタルヘルスプランに連絡がとれるようマネージドケアプランがお手伝いします。親業に圧倒されていてティーンエージャータルヘルスの問題を抱えている親御さんがご利用になれるサービスもあります。

次のチェックリストは、お子さんが、メンタルヘルスサービスなどの支援が必要かどうかを評価するのに役立ちます。１つ以上の兆候が現在見られる、または長期にわたって継続している場合は、問題がより深刻で、専門家の助けが必要である可能性があります。次のような兆候に特に注意してください：

* 集中したりじっとしていたりすることがとても難しく、身体的に危険な状況を生んだり、学校での問題の原因になったりしている
* 日常生活の妨げになる程の激しい不安や恐怖を感じている
* 訳もなく突然押しつぶされそうな恐怖に襲われ、時に心臓の激しい鼓動や速い呼吸を伴う
* とても悲しくなったり、2週間以上他の人たちから引きこもったりして、日常生活に支障をきたしている
* 人間関係に問題を引き起こすような極端な感情の起伏がある
* 行動が急変する
* 減量のために、食べない、嘔吐する、下剤を使用する
* アルコールや薬物の使用を繰り返す
* 自分自身や他人を傷つけかねない深刻で制御できない行動
* 自傷行為または自殺を真剣に計画している、あるいは試みる
* けんかを繰り返す、凶器を使用する、または他人を傷つけることを真剣に計画している

**メンタルヘルスプランに固有の追加情報**

メンタルヘルスプラン の特定情報[があれば]ここに挿入

# 専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)のご利用方法

**専門的メンタルヘルスサービス (SMHS) とは何ですか**

専門的メンタルヘルスサービス(SMHS)とは、通常の医師では治療できない精神疾患または情緒的な問題を抱えている人向けのメンタルヘルスサービスのことを指します。これらの疾患や問題は、人が日常生活を送るのが困難になるほど深刻なものです。

専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)には以下が含まれます:

* メンタルヘルスサービス (Mental health services)
* 投薬支援サービス (Medication support services)
* 対象を絞ったケースマネジメント (Targeted case management)
* 危機介入サービス (Crisis intervention services)
* 危機安定化サービス (Crisis stabilization services)
* 成人向け居住型療養サービス
* 危機居住型療養サービス (Crisis residential treatment services)
* 日帰り治療集中サービス (Day treatment intensive services)
* 日帰りリハビリテーション (Day rehabilitation)
* 精神科入院サービス (Psychiatric inpatient hospital services)
* 精神科療養施設サービス (Psychiatric health facility services)
* ピアサポートサービス (特定の郡に居住する成人のみが対象ですが、未成年者は居住する郡に関係なく、早期・定期健診、診断、治療 (EPSDT) サービスを受けられる場合があります)

上記の専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)に加え、21歳未満の受給者は、早期・定期健診、診断、治療の給付の下で追加のメンタルヘルスサービスを利用できます。このサービスには以下が含まれます:

* 在宅型集中サービス
* 集中治療の調整
* 治療行動サービス
* 治療里親制度 (Therapeutic foster care)

利用可能かもしれない各専門的メンタルヘルスサービス(SMHS)についてのさらに詳しい情報は、このハンドブックの「サービスの範囲」項目を参照してください。

**専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)は、どうすれば受けられますか**

専門的メンタルヘルスサービス(SMHS)が必要と思われる場合は、メンタルヘルスプランにお電話し、初回スクリーニングと評価の予約を入れてください。郡のフリーダイヤルに電話なさっても良いでしょう。また、あなたが受給者である場合は、マネージドケアプランで、メンタルヘルスサービスの評価を依頼することもできます。マネージドケアプランにおいて、あなたが専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)の受診基準を満たしていると判断した場合、メンタルヘルスプラン経由でメンタルヘルスサービスを受けられるよう、マネージドケアプランが移行手続きをお手伝いします。メンタルヘルスサービスに関しては、どの窓口からでもアクセスいただけます。メンタルヘルスの専門家が、専門的メンタルヘルスサービス (SMHSに加えて、専門的メンタルヘルスサービス以外のサービスが臨床的に適切であると判断し、それらが重複されない形で手配される場合は、Medi-Calマネージドケアプランを通じて受けられる場合があります。

また他にも、医師、学校、家族、保護者、あなたのMedi-Cal マネージドケアプラン、他の郡機関など、個人または団体から、専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)を受けられるようメンタルヘルスプランに紹介される場合があります。通常、緊急性がない限り、医師またはMedi-Cal マネージドケアプランがメンタルヘルスプランに直接紹介する際は、あなたの許可、または親や保護者の許可が必要となります。メンタルヘルスプランは、メンタルヘルスプランからのサービスを受ける基準を満たしているかどうかを判断するための初回評価の実施を拒否することはできません。

専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)は、メンタルヘルスプラン(郡)またはメンタルヘルスプランが契約している他のメンタルヘルスの専門家(クリニック、治療施設、地域団体、もしくは個人のメンタルヘルスの専門家など)が提供します。

**専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)を利用できる場所はどこですか**

専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)は、あなたがお住まいの郡または必要に応じて郡外で受けることができます。 \*[郡はメンタルヘルスプランでカバーされるサービス対象領域の詳細情報をここに挿入] 。子ども、若者、成人、高齢者向けの専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)は、各群で提供されています。21歳未満の場合は、早期・定期健診、診断、治療に基づき、追加の保障と給付の受給資格があります。

メンタルヘルスプラン \*[メンタルヘルスプランは、適切であれば、括弧内の言語 (または、メンタルヘルスプランを通じて利用可能なメンタルヘルスの専門家の1人)をここに追加可能]が、あなたが専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)を受ける基準を満たしているかどうかを判断します。満たしている場合は、メンタルヘルスプランは、あなたが評価を受けられるように紹介を行います。専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)の利用条件を満たしていない場合、Medi-Cal マネージドケアプランまたは個別支払い方式のサービスメンタルヘルスの専門家への紹介を受け、専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)以外のサービスが必要かどうかを判断してもらえます。もしあなたのメンタルヘルスプラン、またはメンタルヘルスプランを代表するメンタルヘルスの専門家が、希望するまたは受けるべきだと思うサービスを拒否、制限、削減、遅延、または終了させる場合、あなたには、メンタルヘルスプランから書面でその理由を説明した通知(以下、「給付却下の通知」という)を受け取る権利、ならびに不服申立ておよび/または州公聴会への手続きを行う権利があります。また決定内容に同意しない場合に、不服申立てを行う権利もあります。通知を受け取る権利と、メンタルヘルスプランの決定内容に同意しない場合の対処方法の詳細は以下で確認してください。

メンタルヘルスプランは、あなたが必要とするケアを提供するメンタルヘルスの専門家を見つけるお手伝いをします。メンタルヘルスプランは、あなたのご自宅に最も近いメンタルヘルスの専門家、または時間や距離の観点であなたのニーズを満たせる専門家を紹介することが義務付けられています。

**専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)は、いつ受けられますか**

メンタルヘルスプランでは、メンタルヘルスプランからの受診予約を設定際、州の予約日の基準を満たすことが義務付けられています。メンタルヘルスプランには、緊急性のない受診要請があってから10営業日以内にメンタルヘルスプランを使ったサービスの提供が開始できるよう、以下のように予約を提案する義務があります。

* 緊急を要する受診要請の場合は48時間以内。
* 緊急性のない、精神科医の受診要請の場合は、15営業日以内。
* 再診予約の場合は、前回の予約から10営業日以内。

ただし、メンタルヘルスの専門家が、より長い期間を空けたほうが適切かつ害がないと判断した場合は、上記より後の日に予約が設定される場合があります。

**どのサービスを受けるかは誰が決めるのですか**

 メンタルヘルスプランを通じてどのサービスを受ける必要があるかの決定には、あなた自身、メンタルヘルスの専門家、メンタルヘルスプランの３者すべてが関与します。メンタルヘルスの専門家があなたと話し合い、あなたのニーズに基づいて、どのような専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)が適切かを決断する手助けをしてくれます。

サポートを求めるうえで、メンタルヘルスの診断を受けたのか、特定の精神疾患があるのかといった情報は必要はありません。メンタルヘルスプランがあなたの精神状態の評価を行います。メンタルヘルスの専門家は、日常生活に悪影響を与える精神疾患があるかどうか、または精神疾患あるいは精神疾患の疑いがあり、治療を受けないとあなたの生活に悪影響を与える可能性があるかどうかを評価します。メンタルヘルスの専門家がこの評価を行っている間に、必要なサービスを受けることができます。メンタルヘルスの診断または特定の精神疾患がないと評価期間中にサービスを受けられない、ということはありません。

あなたが21歳未満で、トラウマ、児童福祉制度との関与、少年司法との関与、ホームレスの経験などによる精神疾患がある場合は、専門的メンタルヘルスサービスを利用できる場合もあります。さらに、あなたが21歳未満の場合、メンタルヘルスプランは、精神疾患の治療または 改善に役立つ、医学的に必要なサービスを提供する義務があります。精神状態を維持、サポート、改善、またはより許容可能な状態にするためのサービスは、医学的に必要なものと見なされるからです。

一部のサービスでは、メンタルヘルスプランからの事前許可が必要となる場合があります。メンタルヘルスプランは、有資格の専門家を用いてサービス承認の審査を行うことが義務付けられています。この審査プロセスを、専門的メンタルヘルスサービスの「事前承認」と言います。メンタルヘルスプランの承認手続きは、特定のスケジュールに従って行う必要があります。標準的な事前承認の場合、メンタルヘルスプランは、メンタルヘルスの専門家の要請に基づき、あなたの健康状態に合わせてできるだけ迅速に決定する必要があります。たとえば、あなたのメンタルヘルスプランは、サービス要請を受けてから72時間以内かつメンタルヘルスプランが要請を受け取ってから14暦日以内に、あなたの健康状態に基づく期間内で承認の決定を急ぎ、通知を行う必要があります。

あなた、またはあなたの医療提供者がそれを要請した場合、またはメンタルヘルスプランが医療提供者から追加情報を取得する必要があり、その正当性を提供した場合、この期間はさらに最大14暦日間延長できます。延長が必要になる可能性がある場合の一例として挙げられるのは、メンタルヘルスプランが、メンタルヘルスの専門家から追加情報を入手した場合、メンタルヘルスの専門家の治療要請を承認できる可能性があると考える場合です。メンタルヘルスプランがメンタルヘルスの専門家の要請に応じて期限を延長する場合、郡は、その延長に関して書面による通知をあなたに送ります。

事前承認が必要なサービスは次のとおりです：在宅型集中サービス、日帰り治療集中サービス、日帰りリハビリテーション、治療行動サービス、治療里親制度。事前承認手続きの詳細についてはメンタルヘルスプランに、お問い合わせください。さらに情報をお求めの場合は、メンタルヘルスプランに電話してください。

メンタルヘルスプランが、要請されたサービスを拒否、遅延、縮小、打ち切りにした場合、メンタルヘルスプランは、サービスが拒否されたことを知らせる給付拒否の通知を送り、不服申立てできることとその手続き方法をあなたに知らせる必要があります。メンタルヘルスプランによる\*サービスを拒否する\*決定に同意しない場合、または同意しないその他の措置を実行する場合の、苦情または不服申立てに関する権利の詳細については、このハンドブックのメンタルヘルスの項目の給付拒否の通知\*[メンタルヘルスプランは出版前に正確なページ数を挿入] ページを参照してください。

**医学的な必要性とは何ですか**

あなたが受けるサービスは、症状に対処するために医学的に必要でかつ妥当なものでなければなりません。21歳以上の人の場合、命を保護、深刻な病気や障害を予防、または激しい痛みを軽減するために合理的かつ必要なサービスは医学的に必要なものと判断されます。

21歳未満の人の場合、サービスが精神状態を治療、維持、サポート、改善、またはより許容可能な状態にする場合に、医学的に必要なものと判断されます。精神状態を維持、サポート、改善、またはより許容可能な状態にするサービスは医学的に必要であると見なされ、早期・定期健診、診断、治療 (EPSDT)サービスとしてカバーされます。

**メンタルヘルスプランでカバーされない他のメンタルヘルスサービスは、どうすれば受けられますか**

Medi-Calマネージドケアプランに加入されている場合、Medi-Cal マネージドケアプランを通じて、次の外来メンタルヘルスサービスを受けることができます

* 個人、グループ、家族療法を含む、メンタルヘルスの評価と治療。
* 精神状態を評価することが臨床的に必要であれば、心理学的および神経心理学的検査。
* 処方箋薬のモニタリングを目的とした外来サービス。
* 精神科相談。
* 外来検査室、薬(注：薬の大半は個別支払い方式のMedi-Calプログラムでカバーされます)、備品およびサプリメント。

上記のサービスのいずれかを利用するには、Medi-Calマネージドケアプランに直接電話してください。Medi-Calマネージドケアプランに加入していない場合は、Medi-Calが使える個人医療提供者やクリニックで上記のサービスを受けられる場合があります。メンタルヘルスプランを通じて、あなたの力になれるかもしれないメンタルヘルスの専門家またはクリニックを見つけられるようなサポートや、医療提供者やクリニックを見つけるアドバイスを得られる場合もあります。

Medi-Calが使えるどの薬局でも、精神疾患を治療するための処方箋の調剤が可能です。注：薬局で調剤される処方薬の大半は、マネージドケアプランではなく、個別支払い方式のMedi-Calプログラムでカバーされます。

**メンタルヘルスプランでカバーされない他の Medi-Cal医療サービス(プライマリーケア/Medi-Cal) は、どうすれば受けられますか**

あなたがマネージドケアプランの加入者であれば、プラン側があなたに医療提供者を見つける義務があります。あなたがマネージドケアプランに加入しておらず、「通常の」Medi-Cal (別名個別支払い方式のMedi-Cal)に加入している場合は、Medi-Calが使えるどの医療提供者でもサービスを受けられます。ただし受診前に、Medi-Calの加入者であることを医療提供者に必ず伝えてください。伝えなかった場合、受診料を請求される場合があります。

 家族計画サービスを受診する場合は、あなたのヘルスプランのネットワーク外の医療提供者に受診することが可能です。

**アルコールや薬物の問題を抱えている場合は、どうすればサービスを受けられますか**

アルコールや薬物の問題を治療するサービスが必要だと思われる場合は、以下のお住まいの郡に連絡してください。

\*[郡は薬物 Medi-Cal 組織的提供システムまたは薬物 Medi-Calの情報をここに挿入]

**メンタルヘルスプランに固有の追加情報**

メンタルヘルスプランに固有の情報 [があれば]ここに挿入 。

**私に精神科入院サービスが必要となるのは、どのような場合ですか**

あなたに精神疾患がある、または精神疾患の症候があり、軽度者施設の医療提供では安全に治療できない場合、入院を必要とされる場合があります。それはあなたに精神疾患 がある、または精神疾患の症候があり：

* 今現在、自分自身または他の人に対する危険、または深刻な器物破壊を招く可能性を示している
* 食料、衣服、住居を提供または利用できない
* 自分の身体の健康への深刻な危険性を示している
* 精神疾患が原因で、自身の機能能力が、最近著しく低下している
* 病院でしか提供できない精神医学的評価、薬物治療、またはその他の治療が必要である

**メンタルヘルスプランに固有の追加情報**

メンタルヘルスプラン に固有の情報[があれば]ここに挿入

#

# メンタルヘルスの専門家選び

**必要な専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)の専門家は、どのようにすれば見つけられますか**

あなたのメンタルヘルスプランは、今現在利用可能なメンタルヘルスの専門家の名簿をオンラインで掲載するよう義務付けられています。現在のメンタルヘルスの専門家について質問がある場合、または最新の名簿が必要な場合は、メンタルヘルスプランのウエブサイト [郡はメンタルヘルスの専門家名簿へのリンクを挿入] にアクセス、またはメンタルヘルスプランのフリーダイヤル番号に電話してください。ご依頼があれば名簿は書面または郵送での入手いただけます。

メンタルヘルスプランでは、選択できるメンタルヘルスの専門家を制限する場合があります。あなたが初めて専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)を受診し始めたとき、メンタルヘルスプランはあなたが専門家を変更することを許可することが義務付けられています。もしあなたが専門家の変更を要請した場合、メンタルヘルスプランは、可能な限り、少なくとも2人の専門家のいずれかから選べるようにしなければなりません。

メンタルヘルスプランは、あなたが医療を適時に利用できるようにし、必要に応じて、メンタルヘルスプランでカバーされるメンタルヘルス治療サービスを確実に受けられるように、お住まいの地域のメンタルヘルスの専門家を十分に用意しておく責務があります。

ただしメンタルヘルスプランの契約先のメンタルヘルスの専門家が、専門的メンタルヘルスサービス(SMHS)の提供を停止する場合があります。メンタルヘルスプランのメンタルヘルスの専門家は、メンタルヘルスプランの契約を解除する場合や、Medi-Calの専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)の患者を自らまたはメンタルヘルスプランの要請に応じて受け付けなくなる場合があります。このような場合は、メンタルヘルスプランは、そのメンタルヘルスの専門家から専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)を受けていた方一人ひとりに対し、書面による通知をするよう誠実に努力することが義務付けられています。受給者への通知は、サービスの有効終了日の30暦日前、またはメンタルヘルスプランがメンタルヘルスの専門家がサービス提供を終了することが分かってから15日暦日内に実行するものとします。このようなとき、あなたとメンタルヘルスの専門家が同意した場合は、あなたのメンタルヘルスプランは、メンタルヘルスプランとの契約を解除したメンタルヘルスの専門家から引き続きサービスを受けられるようにする必要があります。これは「ケアの継続性」と呼ばれ、その詳細は以下のとおりです。

**現在受診中のメンタルヘルスの専門家から引き続きサービスを受けることはできますか**

Medi-Calマネージドケアプランからすでにメンタルヘルスサービスを受けている場合は、メンタルヘルスプランの専門家からメンタルヘルスサービスを受けている場合でも、そのメンタルヘルスの専門家から治療を受け続けることができます。ただしその場合は、メンタルヘルスの専門家間でサービスを連携し、サービスが重複されないことが条件となります。

さらに、あなたが既に別のメンタルヘルスプラン、マネージドケアプラン、個人のMedi-Calメンタルヘルスの専門家から専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)を受けている場合は、「ケアの継続性」を要請し、最大で12か月間、同じ専門家で受診可能となります。ただし、次のすべてを含むがこれらに限定されない特定の条件下にのみ該当します：

* あなたが依頼したメンタルヘルスの専門家とすでに関係が確立されている場合、
* 継続中の治療を続けるため、あるいは、新規のメンタルヘルスの専門家に変更すれば精神疾患に害がもたらされる可能性があるために、現在のメンタルヘルス専門家での受診を継続する必要がある場合、
* メンタルヘルスの専門家が有資格者で、かつ、Medi-Calの要件を満たしている場合、そして
* メンタルヘルスの専門家がメンタルヘルスプランとの契約におけるメンタルヘルスプランからの要件に同意している場合。

**メンタルヘルスプランに固有の追加情報**

メンタルヘルスプラン に固有の情報[があれば]ここに挿入

# サービスの範囲

あなたが専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)の受診基準を満たしている場合、必要に応じて次のサービスを受けることができます。メンタルヘルスの専門家はあなたと協力し、どのサービスがあなたに最適かを判断します。

**メンタルヘルスサービス (Mental Health Services)**

* メンタルヘルスサービスとは、精神疾患を抱えた人が日常生活で必要な対処スキル形成できるよう支援する、一種の個人、グループ、家族療法サービスのことです。これらのサービスには、受診者がより良いサービスを受けられるようメンタルヘルスの専門家が行う職務も含まれます。たとえば、あなたにサービスが必要か、サービスが機能しているかを確認するための評価、メンタルヘルス治療の目標および提供する具体的なサービス内容を決定するための治療計画、「家族支援」(家族や自分の人生において大切な人々の(あなたが許可する場合は)協力を得て、日常生活能力を改善または維持させていくこと)が含まれます。メンタルヘルスサービスは、クリニックやメンタルヘルスの専門家の施設、電話、遠隔医療、自宅、地域で利用可能なその他の環境で提供されます。[郡] (必要に応じて、以下に関する追加情報を含むこと: 契約に基づいて利用可能な給付額、給付期間、給付範囲の情報を、受給者がどのような受給資格があるかを確実に理解できるように詳細に含めること。 (42 C.F.R. § 438.10(g)(2)(iii)).

**投薬支援サービス (Medication Support Services)**

* 投薬支援サービスには、精神科の薬の処方、投与、調剤、モニタリング(管理)、および精神科の薬に関連する教育が含まれます。投薬支援サービスは、クリニックやメンタルヘルスの専門家の施設、電話、遠隔医療、自宅や、地域で利用可能なその他の環境で提供されます。

**対象を絞ったケースマネジメント (Targeted Case Management)**

* このサービスは、医療、教育、社会、就業前、就業、リハビリテーション、または地域社会で利用可能なその他のサービスを、精神~~疾患~~ の症状 を持つ人々が自力で受けるのが難しいような場合に支援を提供するものです。対象を絞ったケースマネジメントには、次を含むがこれに限定されないサービスが含まれます：治療プランの策定、 コミュニケーション、調整、紹介、受給者がサービスおよびサービス提供体制に確実にアクセスできるようにするためのサービス提供のモニタリング、治療の進捗状況のモニタリング。

**危機介入サービス (Crisis Intervention Services)**

* このサービスは、早急な対応が必要とされる緊急事態に対処する際に利用可能です。危機介入の目標は、地域社会の人々を支援し、入院しなくても済むようにすることです。危機介入は、最長で8時間継続可能で、クリニックやメンタルヘルスの専門家の施設、電話、遠隔医療、自宅や、地域で利用可能なその他の環境で提供されます。

**危機安定化サービス (Crisis Stabilization Services)**

* このサービスは、早急な対応が必要とされる緊急事態に対処する際に利用可能です。危機安定化サービスは、24時間未満の継続が可能で、認可された24時間体制の医療施設、病院の外来プログラム、危機安定化サービス提供が認定されたメンタルヘルスの専門家施設で提供されなければなりません。

**成人向け居住型療養サービス (Adult Residential Treatment Services)**

* このサービスは、精神疾患を抱えた人々に居住型療養サービスを適用する認可施設に入居している人に、メンタルヘルスの治療と技能習得の機会を提供します。このサービスは、24時間年中無休で利用可能です。ただし、Medi-Cal では、成人向け居住型療養サービスが提供される施設での部屋代と食事代はカバーされません。

**危機居住型療養サービス (Crisis Residential Treatment Services)**

* このサービスは、深刻な精神的危機または情緒的危機に陥っているものの、精神科病院での治療は必要ないという人に、メンタルヘルス治療と技能習得の機会を提供します。サービスは、認可施設で24時間年中無休で利用可能です。ただし、Medi-Calでは、危機居住型療養サービスが提供される施設での部屋代と食事代はカバーされません。

**日帰り治療集中サービス (Day Treatment Intensive Services)**

* これは、構造化されたメンタルヘルス治療プログラムで、病院や他の24時間体制の介護施設に入居することになりかねないような人々を対象に提供されるものです。このプログラムは、1日に少なくとも3 時間継続して提供されますが、受給者は夜には帰宅することができます。プログラムに含まれるのは、技能習得に向けての活動、セラピー、心理療法です。

**日帰りリハビリテーション (Day Rehabilitation)**

* これは構造化されたプログラムで、精神疾患を抱えた人々が問題対処方法、生活技能などを学習および形成し、精神疾患をより効果的に管理できるようになるように設計されています。このプログラムは、1日に少なくとも3時間継続して提供されます。プログラムに含まれるのは、技能習得に向けての活動とセラピーです。

**精神科入院サービス (Psychiatric Inpatient Hospital Services)**

* これは、認可された精神科病院で提供されるサービスで、24時間体制で集中的なメンタルヘルス治療が必要であると有資格のメンタルヘルス専門家が判断した人を対象としています。

**精神科療養施設サービス (Psychiatric Health Facility Services)**

* このサービスは、深刻な精神疾患の24時間体制でのリハビリテーション治療を専門としている、認可されたメンタルヘルス施設で提供されるサービスです。精神科医療施設は、施設内の人々の身体的医療ニーズに対応できるよう、近隣の病院やクリニックと提携していることが義務付けられています。

**子どもおよび/または21歳未満の若者向けの特別なサービスはありますか**

21歳未満の受給者は、「早期・定期健診、診断、治療 (EPSDT)」と呼ばれる給付をとおして、追加のMedi-Calサービスを受ける資格があります

早期・定期健診、診断、治療 (EPSDT)の受給資格を得るには、受給者は21 歳未満で、フルスコープの Medi-Calを持っていなければなりません。 早期・定期健診、診断、治療では、問題行動を治療または改善するために必要なサービスがカバーされます。行動の状態を維持、サポート、改善、またはより許容可能な状態にするサービスは、精神疾患の治療に役立つと考えられ、そのため、医学的に必要であり、早期・定期健診、診断、治療サービスとしてカバーされます。

早期・定期健診、診断、治療 (EPSDT)サービスについてのご質問がございましたら、\*[郡　関連情報をここに挿入]\*に電話する、または[カリフォルニア州保健医療サービス局 (DHCS) 早期・定期健診、診断、治療(Early and Periodic Screening, Diagnostic, and Treatment)](https://www.dhcs.ca.gov/services/Pages/EPSDT.aspx)のウェブページにアクセスしてください。

以下のサービスは、子ども、青少年、21歳未満の若者を対象とするメンタルヘルスプランをとおしても利用できます：治療行動サービス、集中治療の調整、集中居住型サービス、治療里親制度サービス。

**治療行動サービス (Therapeutic Behavioral Services)**

治療行動サービスは21歳までの受給者向けのサービスで、集中的で、かつ個別化された、短期外来の治療介入です。このサービスを受ける人は、重度の情緒障害を抱え、ストレスの多い環境の変化や人生の危機に瀕しており、治療計画に明記された結果を達成できるよう、短期間かつ個別のサポートなどの追加サービスを必要としている人です。

もしあなたが重大な情緒的な問題を抱えているなら、治療行動サービスは、各メンタルヘルスプランを通じて利用できる専門的メンタルヘルスサービス(SMHS)の1つです。治療行動サービスを受けるには、メンタルヘルスサービスを受けており、21歳未満で、フルスコープの Medi-Calを持っていなければなりません。

* 自宅居住者の場合は、治療行動サービスのスタッフが1対1で対応し、深刻な行動の問題を減らし、非常に重度の情緒的な問題を抱えている21歳未満の子どもや若者のためのグループホームなど、より高いレベルの医療提供に移行しなくても良いようにします。
* もしあなたが非常に重大な情緒的な問題を抱えている21歳未満の子どもや若者向けのグループホームに住んでいる場合は、治療行動サービスのスタッフが対応し、里親の元や自宅に戻るなど、軽度の医療提供に移行できる可能性があります。

治療行動サービスでは、あなたや家族、介護者または保護者が、問題行動に対処するための新しい方法や、あなたが成功できるようになるための行動を増やすための方法を学ぶことができます。あなたと治療行動サービススタッフそしてあなたの家族、介護者または保護者がチームとして協力し合い、治療行動サービスが必要なくなるまで、問題行動に短期的に取り組みます。あなた、あなたのご家族、介護者、保護者、治療行動サービスのスタッフが治療行動サービスの期間中にどのようなことを行い、また治療行動サービスをいつどこで行うのが記載された治療行動サービス計画があなたに提供されます。治療行動サービスのスタッフは、問題行動に対するサポートが必要と思われる場所の大半で対応可能です。たとえば、あなたの自宅、里親の家、グループホーム、学校、日帰り治療プログラム、地域内のその他の場所です。

**集中治療の調整 (Intensive Care Coordination)**

集中治療の調整とは、フルスコープのMedi-Calサービス利用資格を持っており、このサービスの医療的必要性基準を満たす21歳未満の受給者に提供されるサービスの評価、治療計画、調整を促進する、対象を絞ったケースマネジメントサービスです。

集中治療の調整サービスを構成する要素には、評価、サービスの計画と実行、モニタリングと適応、移行が挙げられます。集中治療の調整サービスは、統合中核実践モデルの原則から提供されるもので、子どもと家族のチームを設立し、子ども、家族、さらにそこに関わる子どもサービスシステムとの間で協力関係を 促進させることなどが含まれています。

子どもと家族のチームには、支援担当者(ケアコーディネーター、専門家、子どもサービス機関のケースマネージャーなど) 、支援する仲間(家族、隣人、友人、聖職者など)、その他クライアント計画の策定と実行に協力し、子どもとその家族が目標達成できるよう支援する役割を担う個々人が含まれます。集中治療の調整では集中治療の調整コーディネーターが提供され、以下のことを行います：

* 医学的に必要なサービスが、長所に基づき、個別化した、クライアント主導の、文化的および言語的に適切な形で、確実に利用可能となり、調整され、提供されるようにする。
* 子どものニーズから導き出されたサービスと支援が提供されるようにする。
* 子ども、その家族、サービス提供に関わるシステムとの間での協力関係を促進する。
* 親または介護者が子どものニーズを満たせるようサポートする。
* 子どもと家族のチームの構築を支援し、継続的なサポートを提供する。
* 専門家と子どもサービスシステムとの間で治療を整理し、一致させ、地域社会で子どもがサービスを受けられるようにする。

**在宅型集中サービス (Intensive Home-Based Services)**

在宅型集中サービスは、子どもや若者の機能を妨げる精神疾患を変更または改善できるよう設計されており、長所に基づいた個別の介入であり、子どもまたは若者が、家庭や地域社会でうまく機能できるようになるために必要な技能を身に着けるための支援、そしてその実現に向けて、子どもまたは若者の家族の支援者としての機能の向上を目的としています。

在宅型集中サービスのサービスは、家族の全体的なサービス計画と連携して、統合中核実践モデルに基づいて子どもと家族のチームが策定する個別の治療計画に従って提供されます。これには、評価、計画の策定、セラピー、リハビリテーション、家族支援などが含まれます。在宅型集中サービスは、フルスコープのMedi-Calサービスの利用資格があり、その医療的必要性の基準を満たす21歳未満の受給者に提供されます。

**治療里親制度 (Therapeutic Foster Care)**

治療養里親制度のサービスモデルでは、複雑な情緒や行動のニーズを持つ21歳未満の未成年者向けに、短期集中型で、トラウマ情報を考慮した、個別化された専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)を提供することができます。サービスには、計画の策定、リハビリテーション、家族支援が含まれます。治療里親制度 では、訓練や厳しい監督、そして支援を受ける治療里親制度の親の元に子どもたちは預けられます。

**電話または遠隔医療で利用可能なサービス**

電話または遠隔医療で提供できるサービス：

* メンタルヘルスサービス (Mental Health Services)
* 投薬支援サービス (Medication Support Services)
* 危機介入サービス (Crisis Intervention Services)
* 対象を絞ったケースマネジメント (Targeted Case Management)
* 集中治療の調整 (Intensive Care Coordination)
* ピアサポートサービス(Peer Support Service)

サービスを構成する要素の中には、遠隔医療または電話で提供されるものがあります。

* 日帰り治療集中サービス (Day Treatment Intensive Services)
* 日帰りリハビリテーション (Day Rehabilitation)
* 成人向け居住型療養サービス (Adult Residential Treatment Services)
* 危機居住型療養サービス (Crisis Residential Treatment Services)
* 危機安定化サービス (Crisis Stabilization Services)

電話または遠隔医療で提供できないサービス：

* 精神科療養施設サービス (Psychiatric Health Facility Services)
* 精神科入院サービス (Psychiatric Inpatient Hospital Services)
* 治療行動サービス (Therapeutic Behavioral Services)
* 在宅型集中サービス (Intensive Home-Based Services)
* 治療里親制度 (Therapeutic Foster Care)

**メンタルヘルスプランに固有の追加情報**

メンタルヘルスプラン に固有の情報[があれば]ここに挿入

# メンタルヘルスプランからの給付拒否の通知

**希望した、あるいは必要だと思うメンタルヘルスプランサービスが拒否された場合、私にはどのような権利がありますか**

もしあなたのメンタルヘルスプラン、またはメンタルヘルスプランを代表するメンタルヘルスの専門家が、あなたが希望するまたは受けるべきだと思うサービスを拒否、制限、縮小、遅延、または終了させた場合、あなたには、メンタルヘルスプランから書面による通知(以下、「給付拒否の通知」という)を受け取る権利があります。また決定内容に同意せず、不服申立てを行う権利もあります。以下の項目にて、通知を受け取る権利と、メンタルヘルスプランの決定内容に同意しない場合にどうすべきかについて説明しています。

**給付却下とは何ですか**

給付却下の通知とは、メンタルヘルスプランが取る次の行動を指します：

1. 依頼したサービスの却下または限定的な承認。サービスの種類やレベル、医療的必要性、妥当性、設定、対象となる給付の有効性に基づく決定などが含まれる。
2. 以前承認されたサービスの縮小、一時停止、または終了。
3. サービスに対する全額または一部支払いの拒否。
4. サービスを適時に提供しない。
5. 決められた期間内に苦情・不服申立ての標準的な解決を怠る (メンタルヘルスプランへの苦情の申し立てに対し、メンタルヘルスプランから90日以内に書面による決定の返答がない場合、メンタルヘルスプランへの不服申立てに対し、メンタルヘルスプランから30日以内に書面による決定の返答がない場合、または迅速対応による不服申立てに対し、72時間以内に返答がない場合)、または、
6. 経済的責任に異議を申し立てたいという受給者の要請を却下する\*。

**給付拒否の通知とは何ですか**

給付拒否の通知とは、あなたとあなたのメンタルヘルスの専門家が、あなたが必要だと考えるサービスを拒否、制限、縮小、遅延、または終了させるという決定をした場合に、メンタルヘルスプランがあなたに送付する手紙です。これには、サービスの支払い拒否、サービスがカバーされていないという主張に基づく拒否、サービスが医学的に必要ではないという主張に基づく拒否、サービスの提供体制が不適切であるという理由での拒否、経済的責任に異議を申し立てたいという要請の拒否が含まれます。 給付拒否の通知は、あなたからの苦情、不服申立て、迅速対応による不服申立てが期限内に解決されなかったり、メンタルヘルスプランのサービス提供の時間基準内にサービスを受けられなかったりした場合に、その旨をあなたに知らせる目的にも使われます。

**通知の送付時期**

プラン側は、以前に承認された専門的メンタルヘルスサービスの終了、一時停止、縮小を行う日の少なくとも10日前までに受給者に通知を郵送することが義務付けられています。さらに、依頼のあった専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)に対して、支払いを拒否する決定、あるいは、サービスのすべてまたは一部の拒否、遅延、または変更に至るような決定が行われてから2営業日以内に、受給者に通知を郵送することが義務付けられています。

**希望するサービスを受けられない場合は、必ず給付拒否の通知を受け取れますか**

場合によっては、給付拒否の通知が届かないことがあります。その場合でも、あなたは郡のプランに対して不服申立てをすることができます。または、不服申立て手続きをすでに済ませている場合は、こういった事例を扱う州の公聴会を請求することができます。不服申立てをする方法、公聴会を要請する方法に関する情報は、ハンドブック内に記載されていますが、専門家の施設でも入手できるはずです。

**給付拒否の通知には何が書かれているのですか**

給付**拒否**の通知には、以下のことが書かれています：

* あなた自身とあなたのサービス受給資格に影響するメンタルヘルスプランが下した決定内容
* この決定の発効日と決定理由
* 決定の根拠となった州または連邦規則
* メンタルヘルスプランの決定内容に同意しない場合、不服申立てができるあなたの権利
* メンタルヘルスプランに対する不服申立ての手続き方法
* 不服申立てに対してメンタルヘルスプランが下した決定内容に満足しない場合に、州公聴会を要請する方法
* 迅速対応による不服申立てまたは迅速対応による州公聴会の要請方法
* 不服申立てや州公聴会の手続きのサポートを受ける方法
* 不服申立てや州公聴会を要請できる期間
* 不服申立てまたは州公聴会の判定を待つ間にサービスを継続して受ける権利、サービスの継続を要請する方法、サービスの費用がMedi-Calによってカバーされるかどうかについて
* サービスの継続を希望する場合は、どのタイミング不服申立てや州公聴会の手続きをしなければならないのか

**給付拒否の通知を受け取ったら、どうしたらいいのでしょう**

給付拒否の通知を受け取った場合は、通知内容のすべての情報を注意深くお読みください。通知内容が理解できない場合は、メンタルヘルスプランがあなたのお手伝いをいたします。他の人に手伝ってもらってもよいでしょう。

メンタルヘルスプランから、あなたのサービスが終了または縮小されると知らされ、あなたがその決定内容に同意しない場合、あなたにはその決定に対する不服申立ての手続きをする権利があります。不服申立てまたは州公聴会の判決が下されるまでの間は、あなたはサービスを継続して受けることができます。ただしそれには、あなたが給付拒否の通知を受け取ってか10日以内、またはサービス変更の発効日までに、サービスの継続を申請する必要があります。

**メンタルヘルスプランに固有の追加情報**

メンタルヘルスプラン に固有の情報[があれば]ここに挿入

# 問題解決の手続き：苦情または不服申立ての手続き

**希望するサービスをメンタルヘルスプランから受けられない場合、どうしたらいいですか**

\*メンタルヘルスプランは、あなたが希望する、または受診中の専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)に関連するあらゆる問題について、あなたからの苦情や問題提起に対処する過程を設けなければなりません。これは、問題解決の手続きと呼ばれ、以下が含まれます：

1. **苦情手続き:** あなたの専門的メンタルヘルスサービス(SMHS)またはメンタルヘルスプランに関する何らかの苦情表明。
2. **不服申立て手続き:** メンタルヘルスプランまたはメンタルヘルスの専門家による専門的メンタルヘルスサービス(SMHS)に関して下された決定(例：サービスの拒否、終了、削減など)の再検討。
3. **州公聴会の手続き:** メンタルヘルスプランが不服申立てを却下した場合に、州の行政法判事の前での行政聴聞会を要請する手続き。

苦情や不服を申立てたり、州公聴会を要請したりすることで、あなたに不利になることも、受診しているサービスに影響が出ることもありません。苦情や不服申立てをすることが、あなたが必要なサービスを受け、専門的メンタルヘルスサービス(SMHS)で抱えている問題を解決する助けになります。また、メンタルヘルスプラン側がサービス改善に役立つ情報を得る機会にもなります。苦情や不服申立て手続きが完了すると、メンタルヘルスプランが、最終結果をあなたおよび関係者に通知します。州公聴会の判決については、州公聴会事務局が、あなたと関係者に最終結果を通知します。各問題解決の手続きの詳細については、以下をご参照ください。

**不服・苦情申立てや州公聴会の手続きのサポートを受けられますか**

メンタルヘルスプランは、これらの手続きを説明し、苦情や不服申立て、または州公聴会の要請手続きをサポートすることが義務付けられています。メンタルヘルスは、あなたがいわゆる「迅速対応による不服申立て」手続きをする資格があるかどうかを判断する手伝いもします。これは、あなたの健康状態、精神状態、および/または安定性が危険にさらされている場合に、より迅速に審査してもらえる手続きのことです。また、メンタルヘルスの専門家または擁護者など、他の人にあなたの代行をする権限を与えることもできます。

サポートが必要な場合は、\*[郡はフリーダイヤルの電話番号をここに挿入]に電話してください。メンタルヘルスプランは、苦情や不服申立ての申請書の記入や、その他の手順に関して、合理的な支援をあなたに提供することが義務付けられています。これには、通訳サービス、TTY/TDD および通訳をご利用になれるフリーダイヤル番号の提供が含まれますが、これには限定されません。

**問題や質問がある場合に、州からサポートを得られますか**

保健医療サービス局 (DHCS)、オンブズマン事務所にご連絡ください。営業時間は、月曜日から金曜日、午前8時から午後5時(祝祭日を除く) です。お電話 の場合は888-452-8609、電子メールの場合は [MMCDOmbudsmanOffice@dhcs.ca.gov](file:///C%3A%5CUsers%5CDevin%20McBrayer%5CAppData%5CLocal%5CMicrosoft%5CWindows%5CINetCache%5CContent.Outlook%5C5DDNH5QN%5CMMCDOmbudsmanOffice%40dhcs.ca.gov)に連絡してください。**ご注意:**電子メールのメッセージは機密情報とは見なされません。メッセージに個人情報を含まないでください。

また、最寄りの法律相談事務所やその他の団体で無料の法的支援を受けることもできます。カリフォルニア州社会福祉局 (CDSS) に、公聴会に関する権利について問い合わせることもできます。公共問い合わせ・応答ユニットの800-952-5253 (TTYは800-952-8349) に連絡してください。

**メンタルヘルスプランに固有の追加情報**

メンタルヘルスプランに固有の情報[があれば]ここに挿入

# 苦情手続き

**苦情とは何ですか**

苦情とは、専門的メンタルヘルスサービス (SMHS) に対する何らかの不満の表明で、不服申立てや、州公聴会手続きで取り扱う問題に含まれていないものを指します。

**苦情手続きとは何ですか**

苦情手続きとは、メンタルヘルスプラン上の手続きで、あなたへのサービスやメンタルヘルスプランに対するあなたからの苦情または不満を審査する手続きです。苦情は、口頭でも書面でもいつでも申し立てることができ、苦情を申し立てることで、あなたの権利やサービスが損なわれることはありません。また、あなたのメンタルヘルスの専門家を困った状況に追いやることもありません。

他の人や擁護者、メンタルヘルスの専門家に、あなたの代行権限を付与することもできます。あなたの代行権限を他の人に付与する際、メンタルヘルスプランは、メンタルヘルスプランがその人に情報公開することを承認する用紙に署名するようあなたに求める場合があります。

苦情に関する決定を下すメンタルヘルスプランのスタッフは、決定を下す資格があり、それまでの審査や意思決定の段階に関与していないことが条件です。

**どのような場合に、苦情の申し立てをできますか**

専門的メンタルヘルスサービス(SMHS)に不満がある場合、またはメンタルヘルスプランに関して他の懸念事項がある場合は、いつでもメンタルヘルスプランに苦情を申し立てることができます。

**どうすれば苦情を申し立てることができますか**

メンタルヘルスプラン \*[郡は、フッターの電話番号と異なる場合は、ここにフリーダイヤルの電話番号を挿入] に電話すると、苦情申立てのサポートを受けることができます。苦情は、口頭もしくは書面で申し立てることができます。口頭で申し立てた場合は、追って書面で申し立てる必要はありません。書面による苦情申し立てを希望する場合、メンタルヘルスプランでは、苦情を郵送できるように、すべての専門家の施設に、返信用封筒を用意しております。返信用封筒をお持ちでない場合は、このハンドブックの表紙に記載されている住所に直接苦情を郵送していただいてもかまいません。

**メンタルヘルスプランが私からの苦情申立てを受け取ったかどうかは、どうすればわかりますか**

メンタルヘルスプラン側には、あなたの苦情申立てを受け取ったことを確認書で通知することが義務付けられています。

**苦情申立てに対しての決定が下されるのは、いつですか**

メンタルヘルスプランは、あなたが苦情を申し立てた日から90暦日以内に決定を下さなければなりません。決定を下すための期間については、あなたが延長を請求した場合、またはメンタルヘルスプランが追加情報が必要で、遅延させることがあなたにとって利益となると判断した場合、最大14暦日延長することができます。遅延させることであなたの利益になる場合の例として、メンタルヘルスプランがあなたや関係者から情報を得る時間が増えることで、苦情を解決できる可能性があると考える場合などです。

**メンタルヘルスプランが私からの苦情申立てに対して決定を下したかどうかは、どうすればわかりますか**

苦情申立てに対して決定が下されると、メンタルヘルスプランが、あなたまたはあなたの代理人に書面で決定を通知します。メンタルヘルスプランが、あなたや関係者に対し、苦情に対する決定を期限内に通知しなかった場合、メンタルヘルスプランは、給付拒否の通知を送り、州公聴会を要請する権利について知らせます。メンタルヘルスプランには、期限切れになる日に給付拒否の通知をあなたに提供することが義務付けられています。給付拒否の通知を受け取っていない場合は、メンタルヘルスプランに電話して詳細を確認することができます。

**苦情申立て手続きの提出期限はありますか**

ありません。あなたはいつでも苦情申し立てをすることができます。

**メンタルヘルスプランに固有の追加情報**

メンタルヘルスプランの固有情報[があれば]ここに挿入

# 不服申立て手続き（標準対応・迅速対応）

メンタルヘルスプランは、あなたが同意しないメンタルヘルスプランによる決定に異議を唱え、専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)についてメンタルヘルスプランまたはあなたのメンタルヘルスの専門家が下した決定の審査を要請することを許可することが義務付けられています。審査を要請する方法は２通りあります。1つは、標準対応による不服申立て手続きで、もう1つは迅速対応による不服申立て手続きです。この２つの不服申立て方法は似ていますが、迅速対応による不服申立てを行うには特定の要件があります。以下が、その要件の説明です。

**標準対応による不服申立てとは何ですか**

標準対応による不服申立てとは、必要だと思うサービスの拒否や変更に関する、メンタルヘルスプラン\*またはメンタルヘルスの専門家が下した決定を審査するよう求めることです。標準対応による不服申立てをした場合、メンタルヘルスプランの審査には最大30日かかる場合があります。30日間待つことにより、自分の健康状態が危険にさらされると思う場合は、迅速対応による不服申立て (expedited appeal) を要請すべきです。

標準対応による不服申立てとは、以下が該当します：

* 口頭または書面で不服申立てができる。
* 不服申立てをすることで、あなたやあなたの医療提供者に不利になるようなことが決してないようにする。
* 医療提供者など、他の人にあなたの代行をする権限を与えることができる。あなたの代行をする権限を他の人に与える際、メンタルヘルスプランは、メンタルヘルスプランがその人に情報公開することを承認する用紙に署名するようあなたに求める場合がある。
* 給付拒否の通知が郵送された日または直接にあなたに渡された日から10日間という所定期間内に不服申立てを行った場合に、サービスの給付を継続させることができる。不服申立ての判決が下されるまでの間、あなたは継続しているサービスの費用を支払う必要はない。ただし、あなたが給付の継続を要請し、不服申立ての最終決定で、受診中のサービスの縮小または停止が確定した場合、不服申立ての判決を待っていた間に提供されたサービスの費用を請求される場合がある。
* 不服申立てについて決定を下す個人にはその資格があり、それまでの審査や意思決定の段階には関与していないことが保障される。
* あなたの医療記録、不服申立て手続きの間に考慮された他の文書や記録などあなたの事例手続きを、あなたまたはあなたの代理人が調べられるようにする。
* 証拠と証言を提示し、直接または書面で法的で事実に基づく議論ができるよう、合理的な機会を与える。
* あなたまたはあなたの代理人や亡くなった受給者の財産を扱う法定代理人を、不服申立ての当事者として含むことが許可される。
* 確認書をあなたに送付して、不服申立てが審査中であることを通知する。
* メンタルヘルスプランへの不服申立て手続きによる判決後は、州公聴会を要請する権利があることをあなたに伝える。

**どのような場合に、不服申立てをすることができますか**

次のいずれかの状況に該当する場合に、メンタルヘルスプランに対し不服申立てをすることができます。

* メンタルヘルスプランまたは契約先のメンタルヘルスの専門家が、あなたが医療的必要性の基準を満たしていないため、Medi-Cal専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)の利用資格がないと判断した。
* 医療提供者があなたに専門的メンタルヘルスサービス(SMHS)が必要であると考え、メンタルヘルスプランに承認を求めたが、メンタルヘルスプランが同意せず、医療提供者の要請を却下、またはサービスの種類や頻度を変更した。
* 医療提供者がメンタルヘルスプランに承認を求めたが、メンタルヘルスプランが決定を下すために追加情報を必要としたため、承認手続きが期限内に完了されない。
* メンタルヘルスプランが、メンタルヘルスプランが設定したスケジュールでサービスを提供しない。
* メンタルヘルスプランは、あなたのニーズを満たせるようなスピードでサービスを提供していると思えない。
* あなたの苦情・不服申立て、または迅速対応による不服申立てが期限内に解決されなかった。
* あなたと医療提供者が、あなたに必要な専門的メンタルヘルスサービス(SMHS)の内容に同意できない。

**どうすれば不服申立てをすることができますか**

メンタルヘルスプラン \*[メンタルヘルスプランは、フッターと異なる電話番号の場合は、ここにフリーダイヤルの電話番号を挿入] に電話すると、不服申立てのサポートを受けることができます。メンタルヘルスプランでは、不服申立てを郵送できるように、すべての専門家の施設に、返信用封筒を提供しております。返信用封筒をお持ちでない場合は、このハンドブックの表紙に記載されている住所に直接申立てを郵送していただいてもかまいません。あるいは電子メールかファックスで\*[メンタルヘルスプランはここに不服申立て受付けのための電子メールアドレスとファックス番号を挿入] に提出していただくこともできます。

**不服申立てに対して決定が下ったかどうかは、どうすればわかりますか**

メンタルヘルスプランが、あなたまたはあなたの代理人に書面で不服申立てに対する決定を通知します。通知には次の情報が記載されています：

* 不服申立て解決手続きの結果
* 不服申立てに対する決定が下された日付
* 不服申立てがあなたにとって完全に有利な決定でない場合は、州公聴会を要請できる権利と州公聴会の要請手順に関する情報が通知に含まれます。

**不服申立て手続きの提出期限はありますか**

不服申立ては、給付拒否の通知の日付から60日以内に行う必要があります。あなたが給付拒否の通知を受け取っていない場合は、不服申立てに提出期限はないため、該当する不服申し立てはいつでも行うことができます。

**不服申立てについての決定が下されるのは、いつですか**

メンタルヘルスプランは、メンタルヘルスプランが不服申立てを受け取ってから30暦日以内に不服申立てについて決定を下します。決定を下すための期間については、あなたが延長を請求した場合、またはメンタルヘルスプランが追加情報が必要になり、遅延させることがあなたにとって利益となると判断した場合、最大14暦日延長される場合があります。遅延させることがあなたの利益になる場合の例として、メンタルヘルスプランがあなたや医療提供者から情報を得る時間が増えることで、不服申立てを承認できる可能性があると考える場合などです。

**不服申立ての決定に30日も待てない場合、どうしたらいいですか**

条件を満たしている場合は、迅速対応による不服申立て手続きを利用したほうが早急に処理される場合があります。

**迅速な不服申立てとは何ですか**

迅速な不服申立ては、不服申立てに対してより迅速に決定が下される方法です。迅速対応による不服申立ての手順は、標準対応による不服申立て手続きと類似していますが、標準対応による不服申立ての決定を待っていることで、あなたの精神疾患が悪化する可能性があることを証明しなければなりません。また、迅速対応による不服申立て手続きは、標準対応による不服申立てとは異なる期限に沿って処理され、メンタルヘルスプランは、72時間以内に申立てを審査します。あなたは口頭で迅速対応による不服申立て手続きを要請することができ、書面で行う必要はありません。

**どのような場合に迅速対応による不服申立てをすることができますか**

標準対応による不服申立ての決定を最長30日間待つことで、あなたの生命、健康、あるいは最大限の機能を獲得、維持または回復する能力が脅かされると思われる場合は、迅速対応による不服申立てでの解決を要請できます。あなたの要請が迅速対応による不服申立ての条件を満たしているとメンタルヘルスプランが同意した場合、メンタルヘルスプランが不服申立てを受理後72時間以内に、メンタルヘルスプランが決定を下します。決定を下すための期間については、あなたが延長を要請した場合、またはメンタルヘルスプランが追加情報が必要になり、遅延させることがあなたにとって利益となると判断した場合、最大14暦日延長される場合があります。

メンタルヘルスプランが期限を延長する場合、メンタルヘルスプランは、期限が延長された理由を書面で説明します。

メンタルヘルスプランが、あなたからの要請が迅速対応による不服申立てに該当しないと判断した場合、メンタルヘルスプランは、迅速に口頭で通知できるよう合理的な努力をしなければならず、2暦日以内に書面であなたに決定理由を通知します。その後、この不服申立ては、この項目に概説されている標準対応による不服申立ての期限に沿って処理されます。迅速対応による不服申立ての条件を満たしていないというメンタルヘルスプランの決定に同意しない場合は、苦情を申し立てることができます。

メンタルヘルスプランが迅速対応による不服申立て手続きの要請を解決すると、メンタルヘルスプランが、あなたや関係者全員に口頭および書面で通知します。

**メンタルヘルスプランに固有の追加情報**

メンタルヘルスプランに固有の情報[があれば]ここに挿入

# 州公聴会の手続き

**州公聴会とは何ですか**

州公聴会とは、カリフォルニア州社会福祉局 (CDSS)の行政法判事が独立した審査を行うもので、あなたがMedi-Calプログラムの下で受給資格のある専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)を受けられるようにするためのものです。さらに詳しい情報は、カリフォルニア州社会福祉局 (CDSS) のウエブサイト[https://www.cdss.ca.gov/hearing-requests](https://www.cdss.ca.gov/hearing-requests%20)をご参照ください。

**州公聴会に関して、私にはどのような権利がありますか**

あなたには、以下の権利があります：

* 行政法判事の前で公聴会 (または、州公聴会) を開く権利
* 州公聴会の要請方法を知る権利
* 州公聴会での代理に関する規則を知る権利
* あなたが所定期間内に州公聴会を要請した場合、希望に応じて州公聴会の手続き中に給付を継続することができる権利

**どのような場合に、州公聴会を要請することができますか**

次のいずれかの状況に該当する場合に、州公聴会を要請することができます：

* あなたが不服申立てを行い、その後受け取った不服申立ての決定に関する手紙で、メンタルヘルスプランが不服申立て要請を却下すると知らされた。
* あなたの苦情・不服申立て、迅速対応による不服申立てが期限内に解決されなかった。

**どうすれば州公聴会を要請できますか**

以下の方法で、州公聴会を要請することができます：

* ウエブサイト: [https://acms.dss.ca.gov/acms/login.request.do](https://acms.dss.ca.gov/acms/login.request.do%20%20)
* 書面による方法：給付拒否の通知に記載されている郡福祉課の住所に要請を提出するか、それを以下の住所に郵送してください：

California Department of Social Services (カリフォルニア州社会福祉局)

State Hearings Division (州公聴会課)

P.O. Box 944243, Mail Station 9-17-37

Sacramento, CA 94244-2430

ファックスによる方法：**916-651-5210　または　916-651-2789**

州公聴会または迅速対応による州公聴会を要請することもできます。

* 電話による方法:州公聴会課のフリーダイヤル **800-743-8525** または **855-795-0634**、または公共問い合わせ・応答ラインのフリーダイヤル **800-952-5253** または TDD **800-952-8349 に電話してください。**

**州公聴会の要請期限はありますか**

はい、州公聴会を要請できる期間は120日間です。この120日間は、メンタルヘルスプランが不服申立ての決定通知を直接あなたに渡した日の翌日、またはメンタルヘルスプランからの不服申立て決定通知の消印日の翌日から日数を数え始めます。

給付拒否の通知を受け取らなかった場合は、州公聴会の手続きはいつでも行うことができます。

**州公聴会の決定を待っている間、サービスを継続できますか**

あなたが現在承認されたサービスを受診中で、州公聴会の決定を待つ間もサービスを継続したい場合は、給付拒否の通知を受け取った日から10日以内、またはメンタルヘルスプランから告げられたサービス停止または縮小が実行される日までに、州公聴会を要請しなくてはなりません。州公聴会を要請の際に、州公聴会の間もサービスの継続を希望することを伝える必要があります。

あなたがサービスの継続を要請し、州公聴会の最終決定で受診中のサービスの縮小または停止が確定した場合、州公聴会の判決を待っていた間に提供されたサービスの費用を請求される場合があります。

**州公聴会の判決が下されるのは、いつですか**

州公聴会を要請した後、あなたの事例に対する判決が下され、回答が送付されるまで、最大90日間を要する場合があります。

**州公聴会をもっと早く開くことはできますか**

長期間待つことで、あなたの健康に害が及ぶと考える場合、3営業日以内に回答を得られる場合があります。医師またはメンタルヘルスの専門家に手紙を書いてもらってください。あなた自身が手紙を書くこともできます。手紙では、事例の判決が下るまで最大で90日間待つことで、あなたの生命、健康、あるいは、最大限の機能を獲得、維持または回復する能力がいかに著しく脅かされるかということを詳しく説明する必要があります。そして、その手紙を必ず添えて、「迅速対応による公聴会」を要請してください。

社会福祉局および州公聴会課は、あなたからの要請を検討し、迅速対応による公聴会の条件を満たしているかどうかを決定します。迅速対応による公聴会の要請が承認されると公聴会が開かれ、州公聴会課があなたの要請を受領してから 3 営業日以内に公聴会の判決が下されます。

**メンタルヘルスプランに固有の追加情報**

メンタルヘルスプラン に固有の情報[があれば]ここに挿入

# 事前指示書 (ADVANCE DIRECTIVE)

**事前指示書とは何ですか**

あなたには、事前指示書を持つ権利があります。事前指示書とは、カリフォルニア州法の下で認められているあなたの医療に関する書面による指示のことです。これには、自分の意思表示ができなくなったときに、あなたが医療をどのように受けたいか~~、~~またはどのような決定を下してほしいかを明記した情報が記載されます。事前指示書は、生前遺言 (Living Will) または永続的委任状 (Durable Power of Attorney) と呼ばれることもあります。

カリフォルニア州法では、事前指示を口頭または書面で示した個別の医療指示または委任状(あなたに代わって決定を下すことを誰かに許可する文書)と定義しています。すべてのメンタルヘルスプランにおいて、事前指示書に関する方針を定めておくことが義務付けられています。メンタルヘルスプランは、情報請求に応じて、メンタルヘルスプランの事前指示書に関する書面情報や州法に関する説明を提供する必要があります。情報をご希望の場合は、メンタルヘルスプランに電話し詳細をご確認ください。

事前指示書は、特に自分の治療に関する指示を出すことができないといったときに、希望の通りに治療方法を管理できるようにすることを目的としています。これは、人が医療に関する決定を下せなくなった場合、その人の望む治療方法を事前に指定しておけるようにする法的文書で、治療、手術、またはその他の医療オプションを受け入れる、あるいは拒否する権利などが記載されている場合があります。カリフォルニア州の事前指示書は、次の2つの部分から成り立っています：

* あなたの医療に関して決定を下す代理人(個人)の任命
* あなたが指定する個別医療指示

事前指示書の記入用紙は、メンタルヘルスプランまたはオンライン経由で入手できます。カリフォルニア州では、自分のすべての医療提供者に事前指示書を提出する権利があります。また、事前指示書をいつでも変更または取り消す権利もあります。

事前指示書の要件に関するカリフォルニア州法についてのご質問がある場合は、次の宛先に手紙で問い合わせてください：

California Department of Justice (カリフォルニア州司法局)

Attn: Public Inquiry Unit,

P. O. Box 944255

Sacramento, CA 94244-2550

**メンタルヘルスプランに固有の\*追加情報**

メンタルヘルスプランに固有の情報[があれば]ここに挿入

# 受給者の権利と責任

**専門的メンタルヘルスサービス (SMHS) の受診者として、私にはどのような権利がありますか**

Medi-Calの受給資格を持つ者として、あなたにはメンタルヘルスプランから医学的に必要な専門的メンタルヘルスサービス (SMHS) を受ける権利があります。こういったサービスを利用する場合、あなたには以下の権利があります：

* 個人としての敬意やあなたの尊厳とプライバシーを尊重する扱いを受ける権利。
* 利用可能な治療オプションに関する情報を受け取り、あなたが理解できる方法で説明を受ける権利。
* 治療の拒否を含む、メンタルヘルス治療に関する決定に関与する権利。
* 拘束および隔離を、強制、しつけ、便宜、罰、または、拘束や隔離の使用に対する報復の手段として、いかなる形でも使用されない権利。
* 医療記録のコピーを請求および入手し、必要に応じて変更または修正を要請する権利。
* メンタルヘルスプランの対象となるサービス、メンタルヘルスプランのその他の義務、この項目に記載されている権利に関する、本ハンドブックの情報を受け取る権利。あなたには、この情報およびメンタルヘルスプランによって提供されたその他の情報を、理解しやすく米国障害者法 (American Disabilities Act) に準拠した形態で受け取る権利もあります。これは、たとえば、メンタルヘルスプランは、メンタルヘルスプランの受給者の少なくとも5%または3,000人のいずれか少ない方が使用する言語で書面による情報を利用できるようにし、英語以外の言語を話す人々が通訳サービスを無料で利用できるようにする必要があることを指します。また、メンタルヘルスプランが、目の不自由な人や文字を読むことが困難な人など、特別なニーズを持つ人々に対し、様々な資料を提供する必要があることも該当します。
* サービスの利用可能性、適切な能力とサービスの保証、医療の調整と継続性、サービスの適用範囲と承認について、州との契約に従うメンタルヘルスプランから専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)を受診してください。メンタルヘルスプランは、次のことを行う義務があります：
	+ 専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)の受給資格を持つすべてのMedi-Cal 受給者が、適時にサービスを受けられるように、十分な数のメンタルヘルスの専門家を雇用するまたは書面による契約を結ぶ。
	+ メンタルヘルスプランに医療学的に必要なサービスを提供できる雇用済みまたは契約先のメンタルヘルスの専門家がいない場合は、ネットワーク外のサービスを適時に保障する。「ネットワーク外のメンタルヘルスの専門家」とは、メンタルヘルスプランが提供するメンタルヘルス専門家の名簿に記載されていない専門家を指す。メンタルヘルスプランは、あなたがネットワーク外のメンタルヘルスの専門家を受診するにあたり、追加料金を支払うことがないようにしなければならない。
	+ メンタルヘルスの専門家が、保障に同意した専門的メンタルヘルスサービス(SMHS) を提供できるよう訓練を受けていることを確認する。
	+ メンタルヘルスプランが保障の対象とする専門的メンタルヘルスサービス (SMHS)が、Medi-Calの利用資格を持つ受給者のニーズを満たすのに十分な量、期間、範囲となることを確認すること。これには、サービスの支払いを承認するためのメンタルヘルスプランの制度が、医学的な必要性に基づいたものであり、医療的必要性の基準が公正に適用されることを確認することが含まれる。
	+ プラン内のメンタルヘルスの専門家が、サービスを受ける可能性のある人々の評価を適切に行い、サービスを受ける人々と協力して、提供される治療とサービスの目標を策定するようにすること。
	+ メンタルヘルスプランネットワーク内の有資格の医療専門家またはネットワーク外の医療専門家からのセカンドオピニオンは、あなたからの要請に応じて、追加費用なしで提供すること。
	+ Medi-Calマネージドケアプランサービスを通じて提供されるサービスと、必要に応じて、プライマリーケアメンタルヘルスの専門家とサービスを連携し、健康情報のプライバシーに関して定められた連邦規則に準拠してプライバシーが保護されていることを確認すること。
	+ 緊急の精神状態、または緊急あるいは危機的状態を治療する上で医学的に必要なサービスの場合に、そのサービスを24時間年中無休で利用できるようにするなど、治療を適時利用できるようにすること。
	+ 英語力が制限される人や、多様な文化的および民族的背景を持つ人々などを含むすべての人々に対し、文化的に適切な形でサービスを提供することを奨励している州の取り組みに参加する。
* メンタルヘルスプランは、適用対象となる連邦法および州法 (45 CFR (連邦規則集) Part 80の規制によって実施された1964年の公民権法第６編、45 CFR Part 91 の規制によって実施された 1975 年の年齢差別法、1973年のリハビリテーション法、1972年の教育改正第IX章(教育プログラムと活動に関する改正) 、障害を持つアメリカ人法第II章および第III章、患者保護および医療費負担適正化法第1557条、そしてここに記載されている権利など) に準拠することが義務付けられています。 つまりあなたが治療を受けられて、差別を受けることがないようにしなければならないことを意味しています。
* メンタルヘルス治療に関する州法の下では、あなたにはこれら以外の権利がある場合があります。郡の患者の権利擁護者 (Patients’ Rights Advocate) に連絡したい場合は、\*[メンタルヘルスプランは患者の権利擁護者の連絡先をここに挿入]に連絡してください。

**専門的メンタルヘルスサービス (SMHS) の受診者として、私にはどのような責任がありますか**

専門的メンタルヘルスサービス (SMHS) の受診者としてのあなたの責任は以下の通りです：

* この受給者ハンドブック、そしてメンタルヘルスプランが提供するその他の重要な情報資料を、よくお読みください。これらの資料は、どのサービスが利用可能か、また必要な場合にどのように治療を受けられるかを理解するのに役立ちます。
* 治療はスケジュール通りに受診してください。メンタルヘルスの専門家と協力し、治療目標を設定してそれらの目標に向かうことで最良の結果が得られます。予約をキャンセルする必要がある場合は、少なくとも24時間前にメンタルヘルスの専門家に電話を入れ、別の日時にスケジュール変更してください。
* 治療を受診の際は、必ずMedi-Cal給付ID カード(BIC)と写真付き身分証明書を携帯してください。
* 口頭通訳が必要な場合は、予約の日より前にメンタルヘルスの専門家に知らせてください。
* メンタルヘルスの専門家に対し、治療に関する不安を何でもお伝えてください。あなたが自分のニーズについて打ち明ける情報が多ければ多いほど、治療は成功につながることでしょう。
* あなたが抱えるどんな質問でも、必ずメンタルヘルスの専門家に尋ねてください。これは、あなたが治療中に得た情報を完全に理解することが非常に大切だからです。
* あなたとメンタルヘルスの専門家が合意した計画的行動手順を最後までやり抜きましょう。
* サービスについて質問がある場合、またはメンタルヘルスの専門家との間で問題があり、解決できない場合は、メンタルヘルスプランに連絡してください。
* あなたの個人情報に変更がある場合は、メンタルヘルスの専門家とメンタルヘルスプランにお知らせください。個人情報とは、住所、電話番号、および治療への参加資格に影響する可能性のあるその他の医療情報などを指します。
* 治療を提供するスタッフに敬意と礼儀をもって接してください。
* 詐欺や不正行為が疑われる場合は、以下のところに通報してください：
	+ 保健医療サービス局 (DHCS) からのお願い。Medi-Cal 関連の詐欺、浪費、乱用があると思われる場合は、DHCS Medi-Cal 詐欺通報ホットライン 1-800-822-6222 までお電話ください。緊急事態と思われる場合は、**911** 番に電話して、すぐに助けを求めてください。通話は無料で、匿名で通報できます。
	+ 詐欺や乱用の疑いがある場合は、電子メールで [fraud@dhcs.ca.gov](file:///C%3A%5CUsers%5CDevin%20McBrayer%5CAppData%5CLocal%5CMicrosoft%5CWindows%5CINetCache%5CContent.Outlook%5C5DDNH5QN%5Cfraud%40dhcs.ca.gov) 宛てに通報することも可能です。またはウエブサイト<http://www.dhcs.ca.gov/individuals/Pages/StopMedi-CalFraud.aspx>のオンラインフォームをご利用ください。

**メンタルヘルスプランに固有の追加情報**

メンタルヘルスプランに固有の情報[があれば]ここに挿入